

学 校 長 挨拶（教育目標等）



千葉県立市原特別支援学校

校 長 遠藤 和弘

市原特別支援学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

市原特別支援学校は、市原市能満にある本校と、市原市舞鶴にあるつるまい風の丘分校を有する、知的障害特別支援学校です。山倉ダム、養老川などの豊かな自然環境に恵まれ、本校は創立38年目、分校は9年目を迎えました。

平成30年度の児童生徒数は、本校（小学部、中学部、高等部・普通科）225名、つるまい風の丘分校（高等部・園芸技術科、流通サービス科）90名、合計315名で、元気に学習に励んでいます。

「学校教育目標」、「目指す児童生徒像」、「目指す学校像」「目指す教師像」は以下のとおりです。今年度特に力を入れたいのは、本校では「12年間一貫性のある教育課程の検討」、分校では「シラバスの見直しとわかる・できる授業の充実」です。

本校では、日常生活の指導、キャリア教育、体育、国語、算数・数学、自立活動について、小学部から高等部まで連続性のある教育活動になるよう、3年計画で検討していく予定です。

分校では、昨年度整備したシラバスに沿った授業を展開する中で、わかる・できる授業を追求していきます。そして、シラバスについても、定期的な見直しを加えていくつもりです。

【学校教育目標】

本校「家庭や社会の一員として、心豊かに、たくましく生きる児童生徒の育成を図る」
分校「将来の職業的・社会的自立に向けた教育に取り組み、一人一人の自己実現と主体的な社会参加を目指し、人間性豊かで、社会へ貢献できる人材の育成を図る」

【目指す児童生徒像】

本校「仲良く 元気に 進んで学ぶ子」
分校「健康」「挑戦」「貢献」
(健康で心豊かにたくましく生き、夢や目標に向かって全力で挑戦し、地域や社会に貢献する生徒)

【目指す学校像】（本校・分校共通）

- 1 児童生徒が元気に学べる「安全で安心な学校」
- 2 一人ひとりの児童生徒を大切にする「人権が尊重される学校」
- 3 ニーズに応じた適切な指導と必要な支援がある「学びが楽しい学校」
- 4 特別支援教育のセンター的機能を充実させ「地域と歩む学校」
- 5 教職員一人ひとりが学ぶ姿勢をもち続け、専門性を「互いに高めあう学校」
- 6 適正な学校運営に向けて「改善を続ける学校」

【目指す教師像】（本校・分校共通）

- 1 児童生徒の実態に合わせた授業ができる教師
- 2 児童生徒の心に寄り添った生徒指導ができる教師
- 3 教育活動について保護者にわかりやすく説明できる教師
- 4 不祥事を起こさない教師

今年度も、このホームページで、教育活動について情報を積極的に発信いたします。今後とも、市原特別支援学校の教育に御理解と御支援をどうぞよろしくお願いいたします。